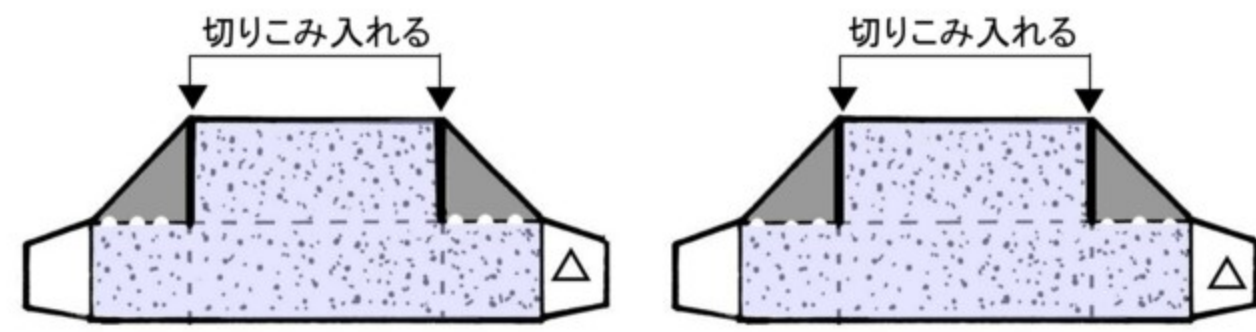


<完成写真>

- 切りこみ (太線)
- - - - 山折り
- · - · 谷折り
- のりづけ

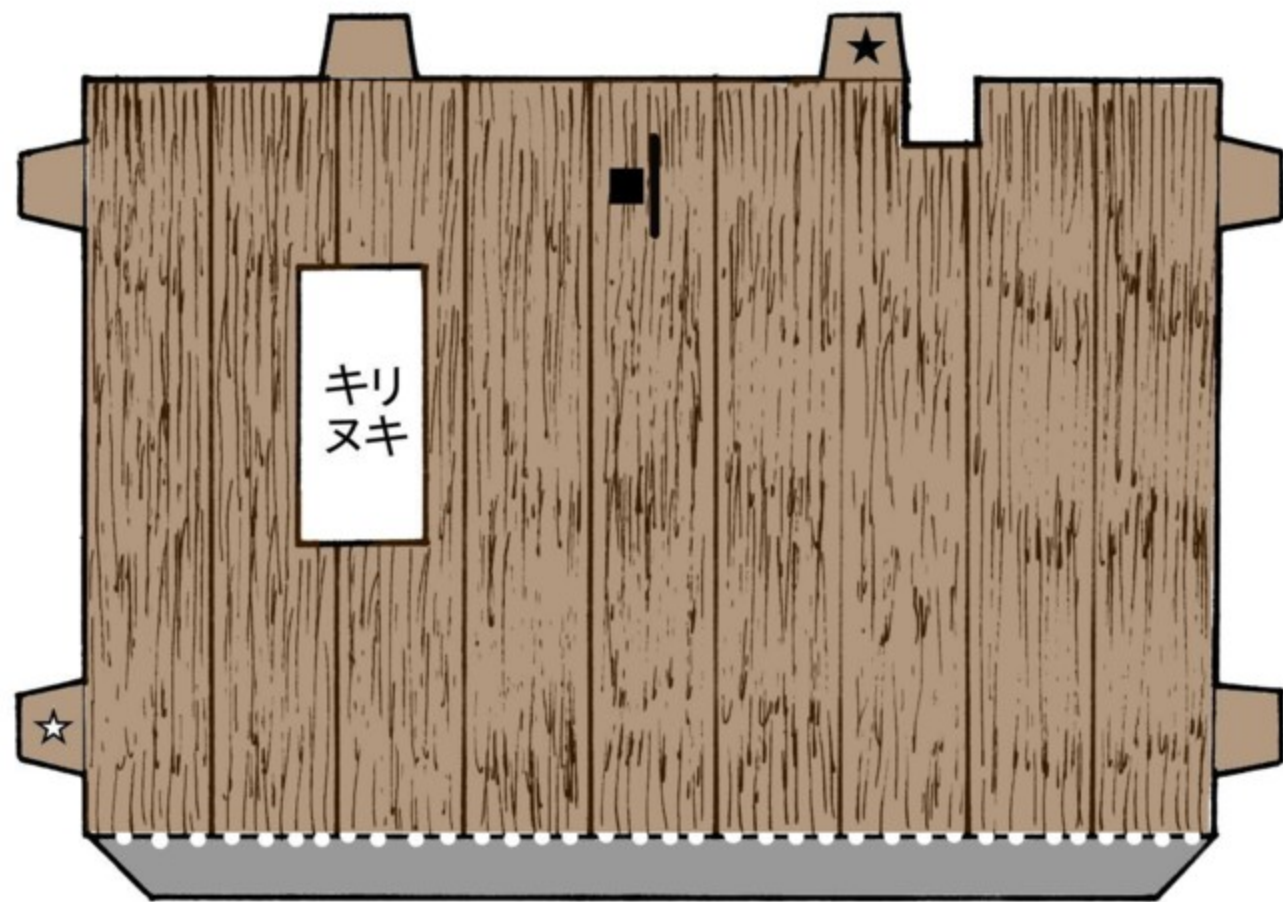
①土台



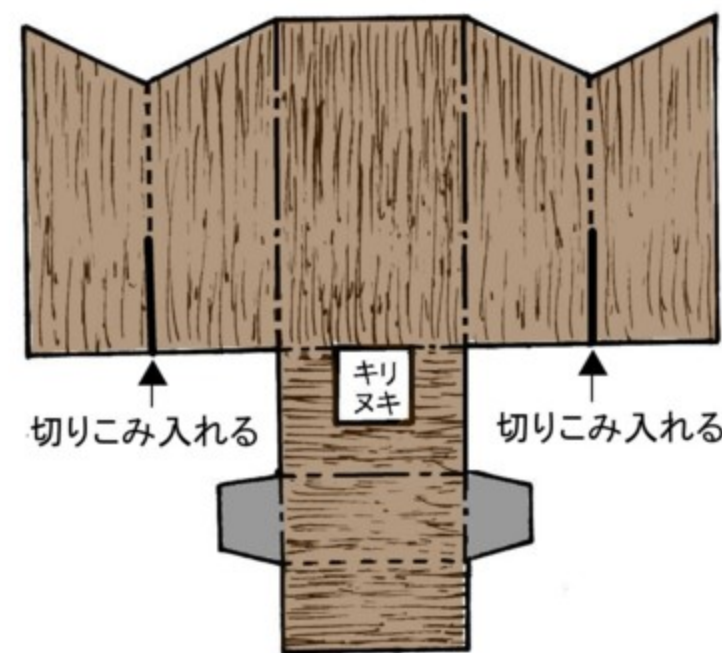
⑤踏み石



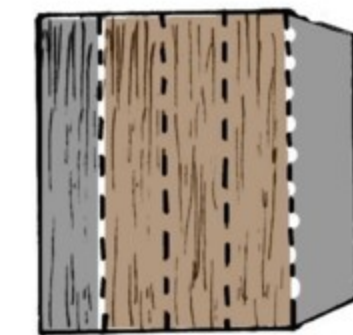
⑧便器部品3



④床板



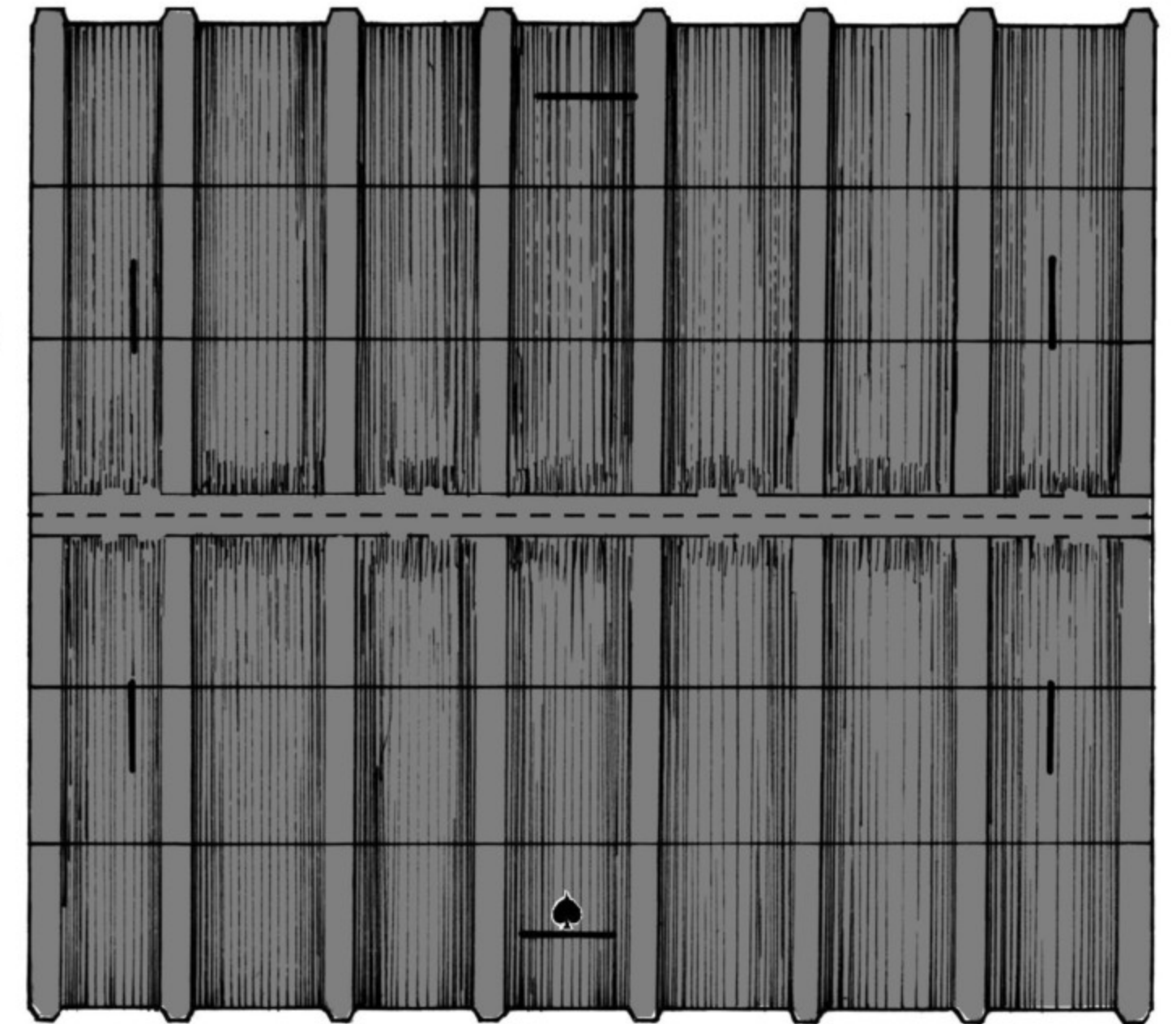
⑥便器部品1



⑦便器部品2



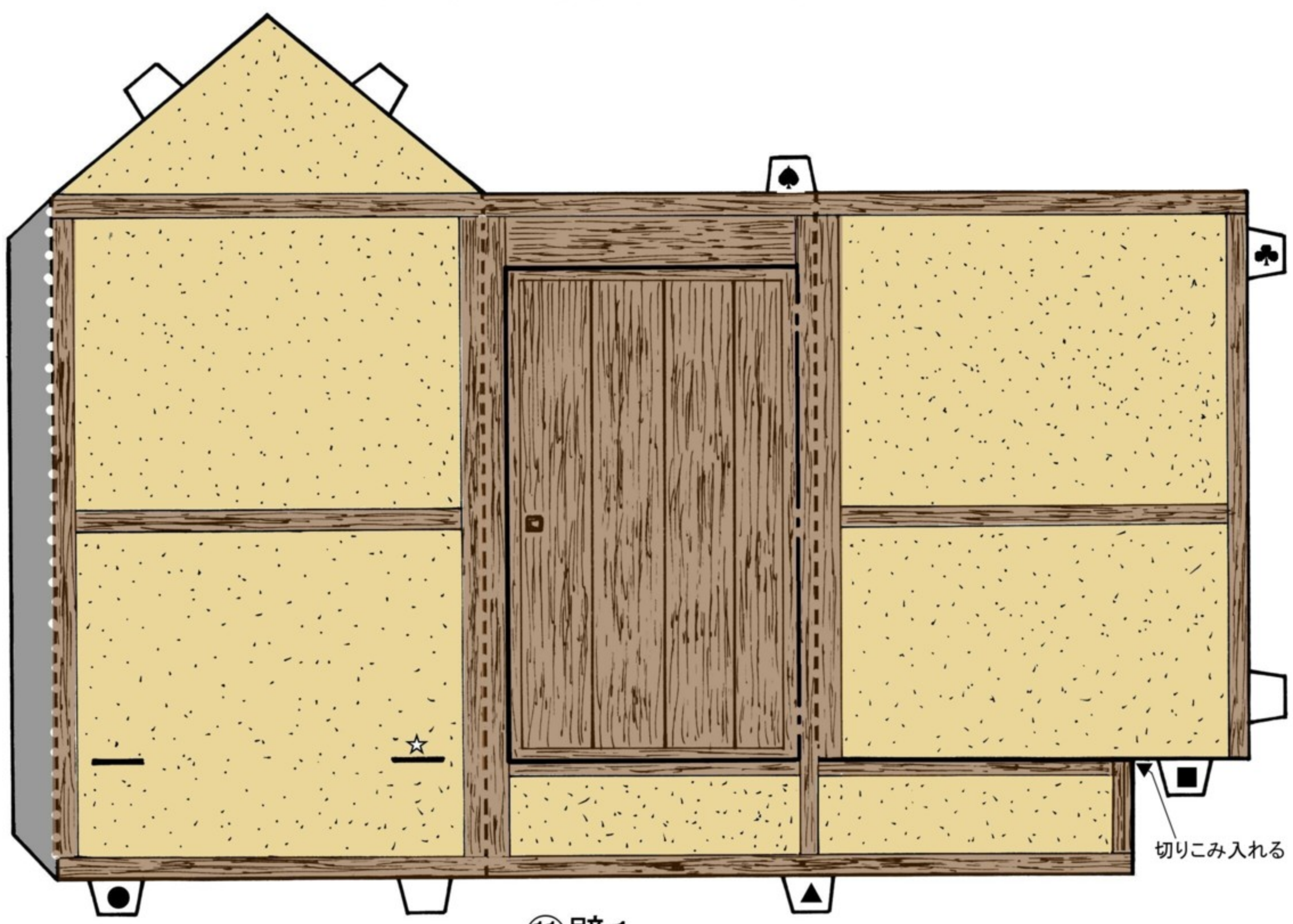
⑨題せん



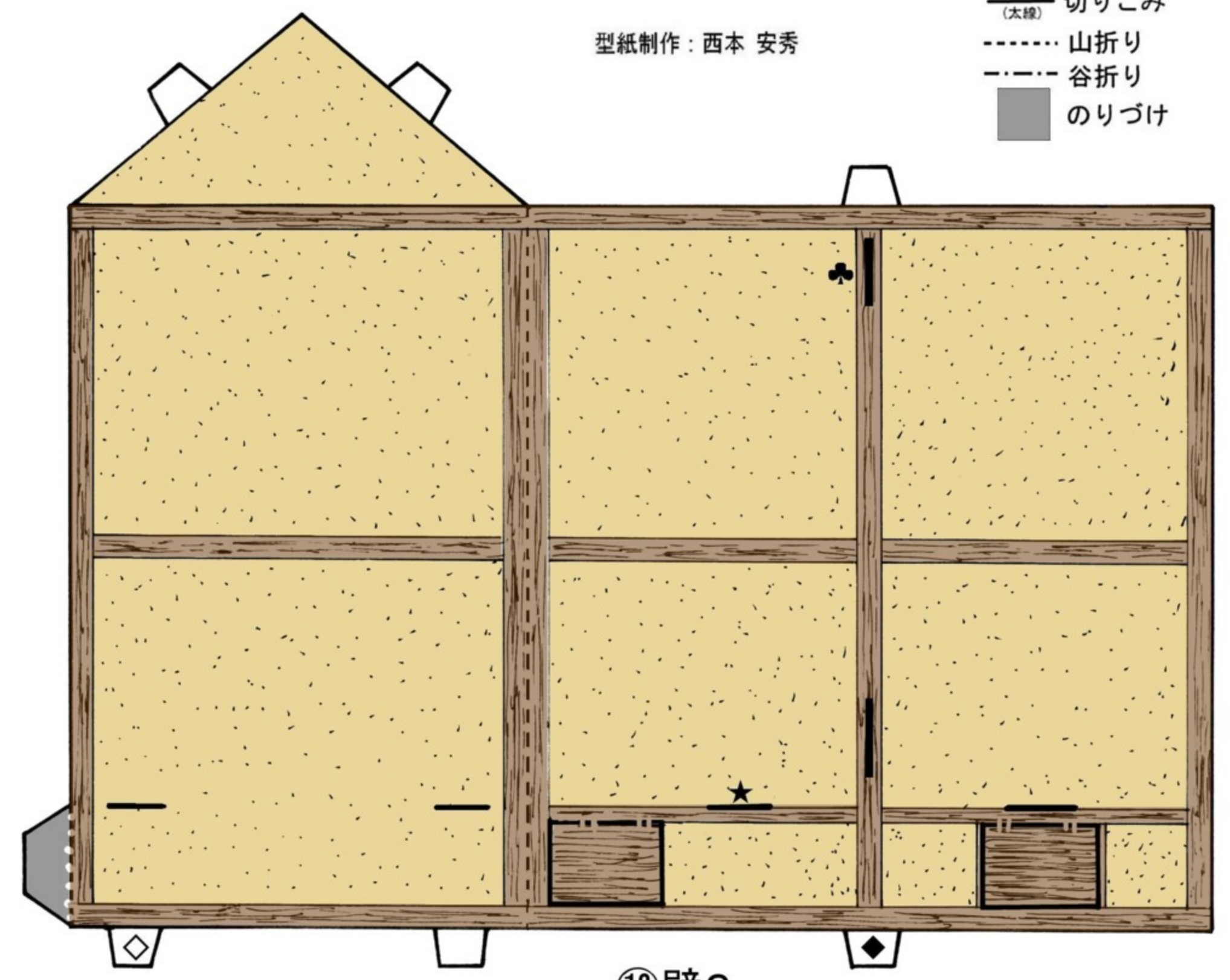
⑩屋根

型紙制作：西本 安秀

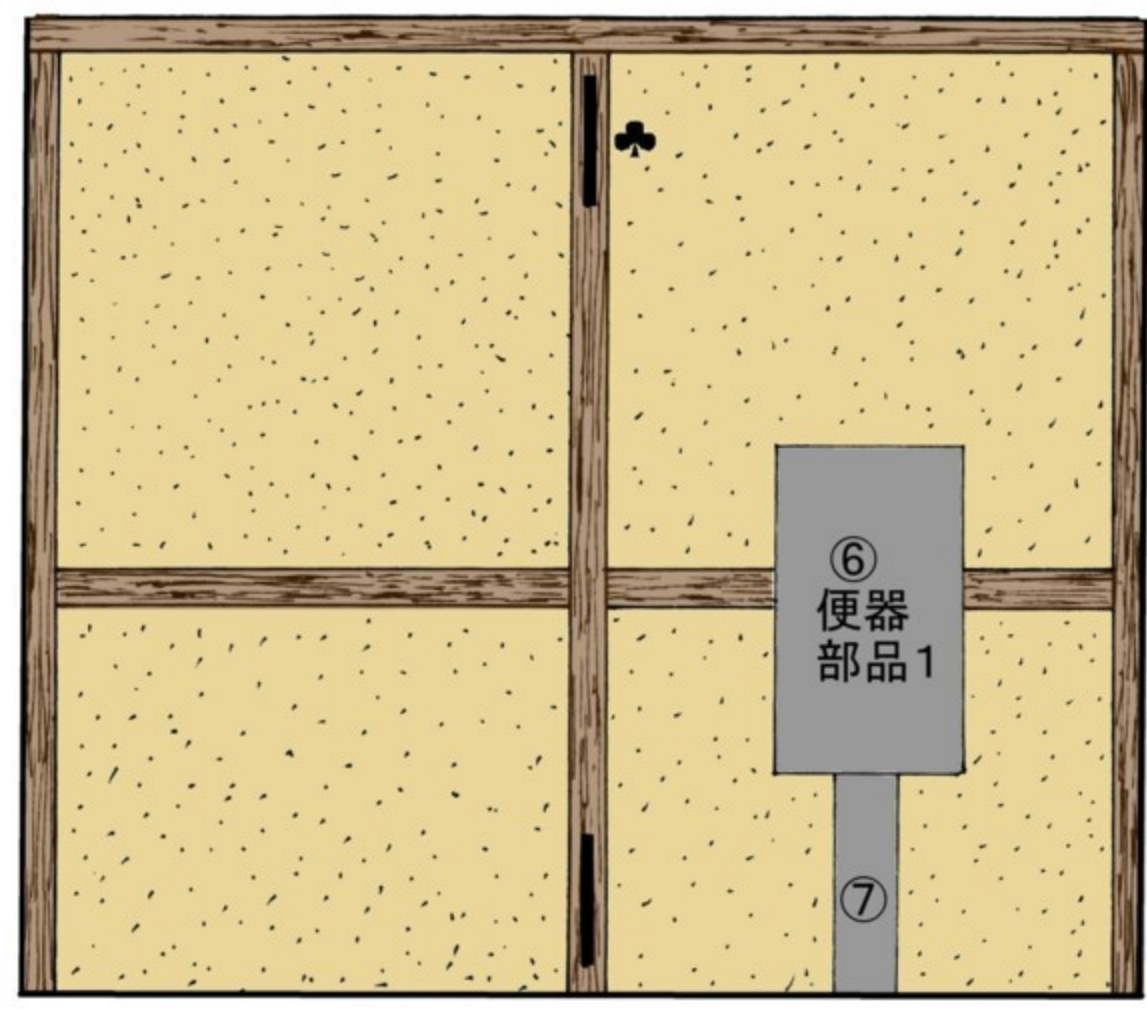
- (太線) 切りこみ
- - - - 山折り
- · - · 谷折り
- のりづけ



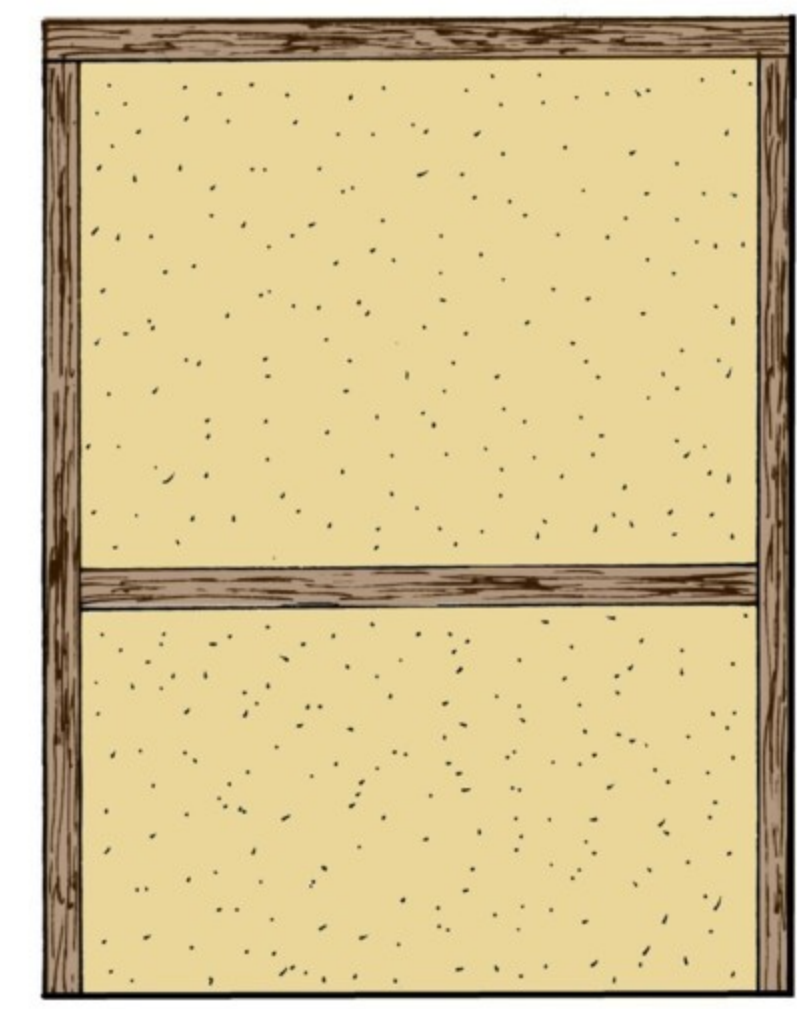
⑪壁1



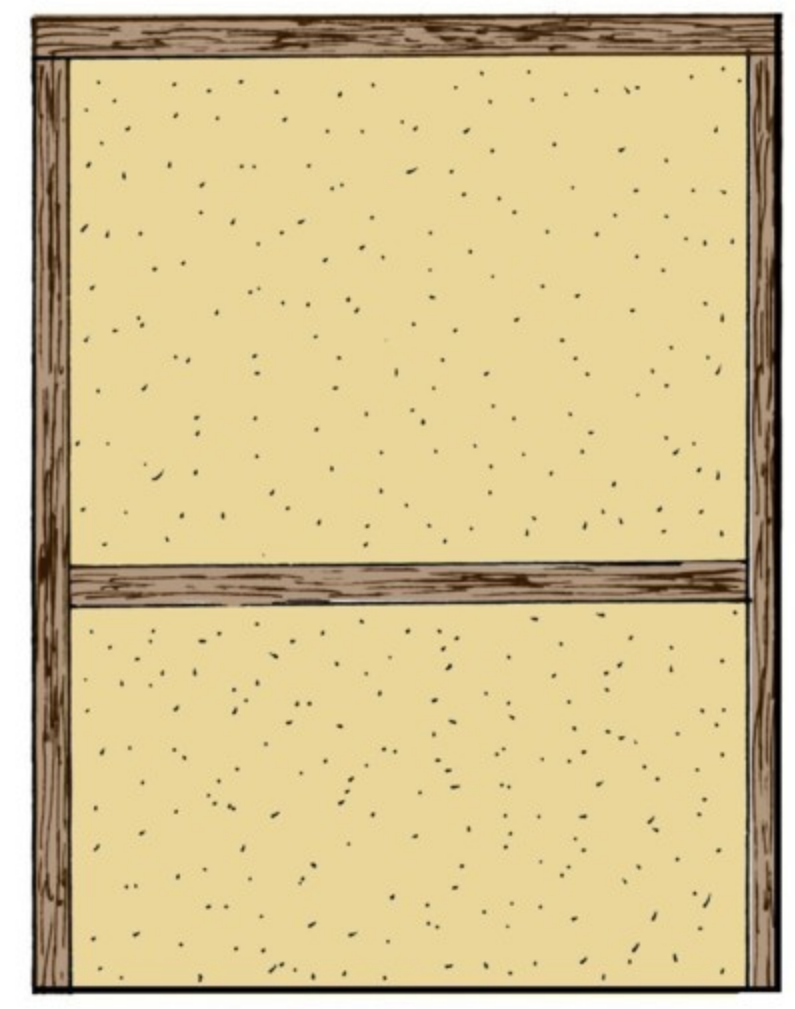
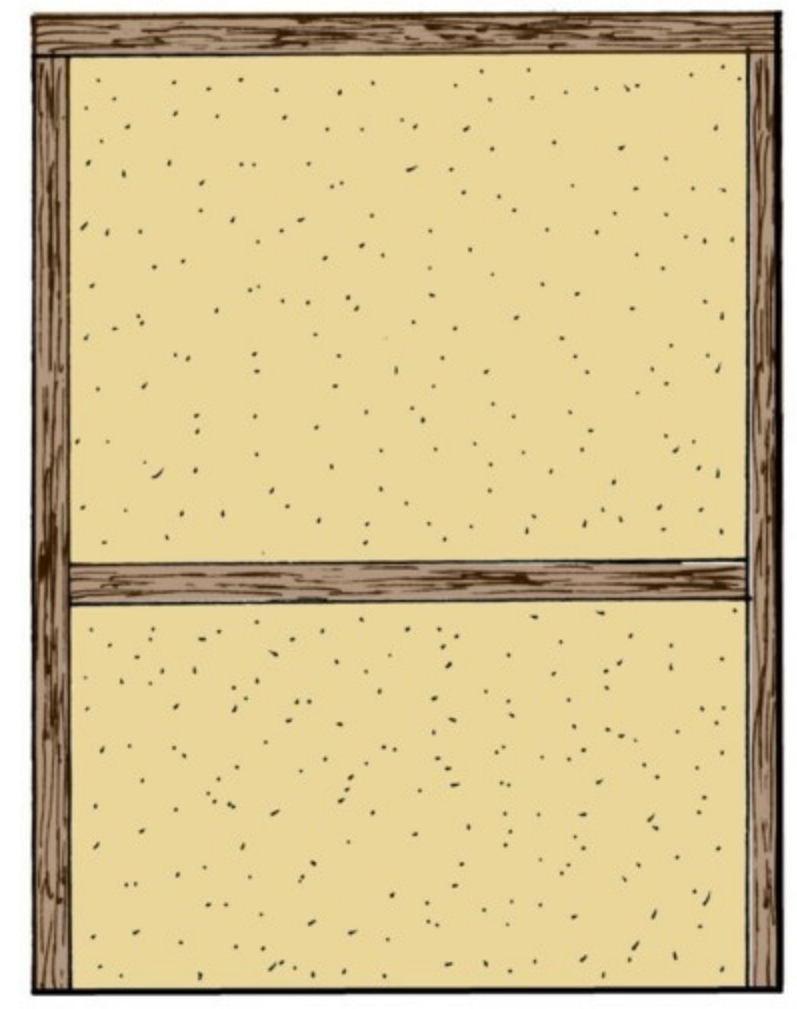
⑫壁2



⑬内壁1



⑭内壁2



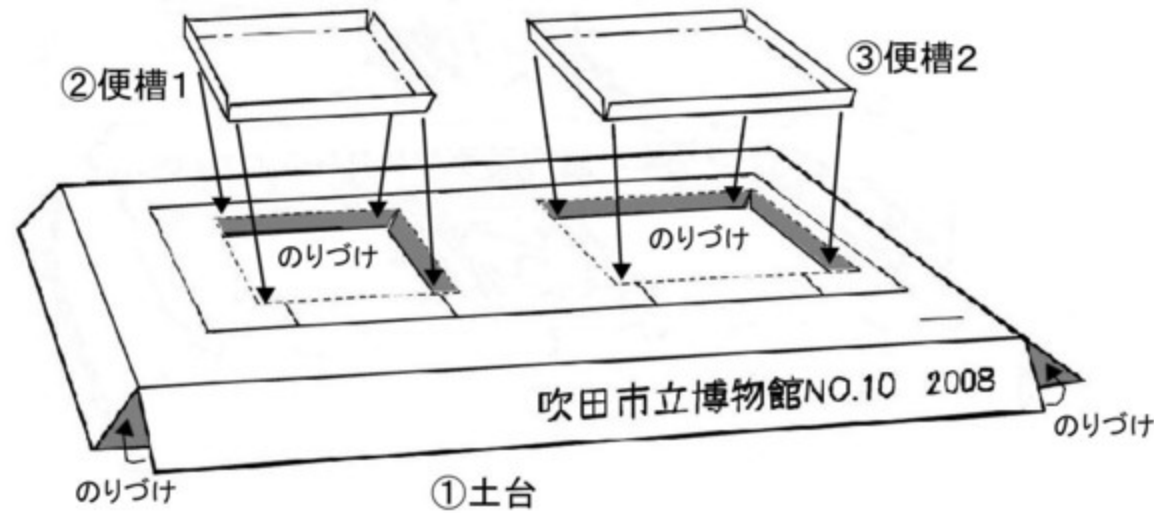
⑮戸(内側)

『江戸時代のトイレ』の組み立て方

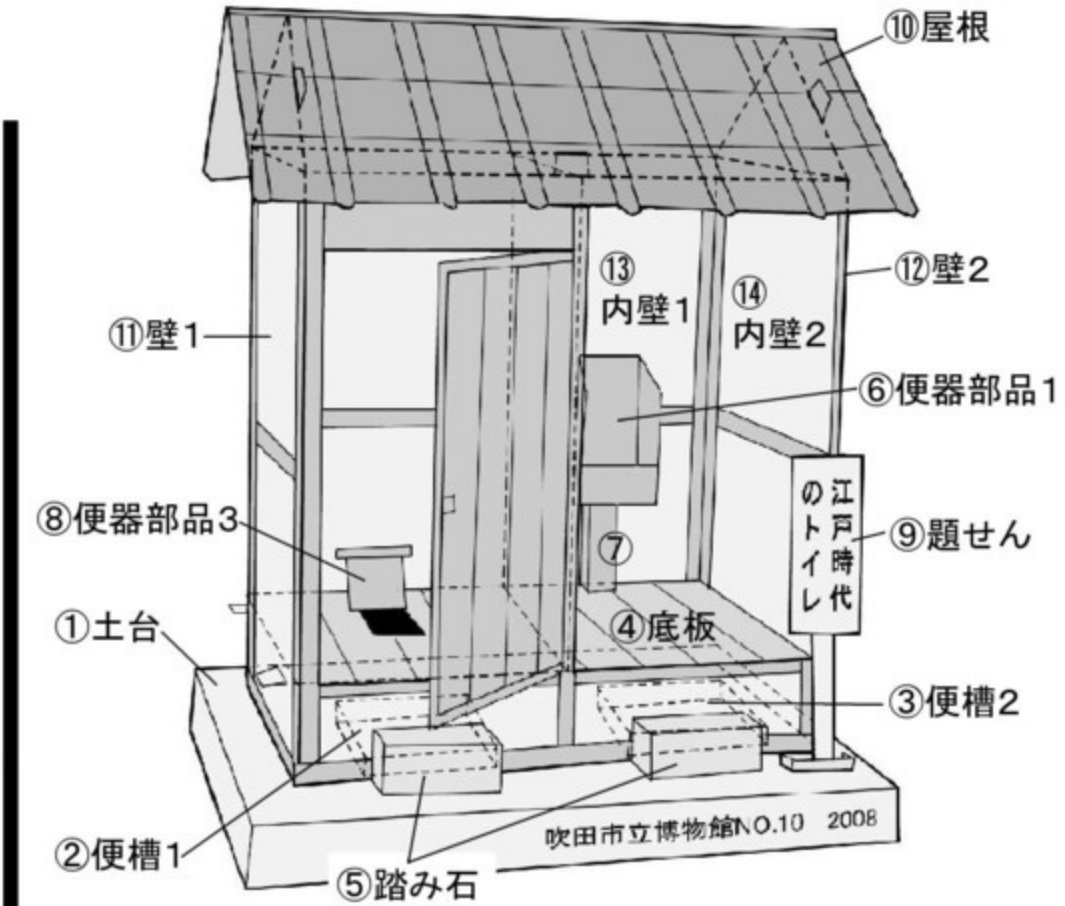
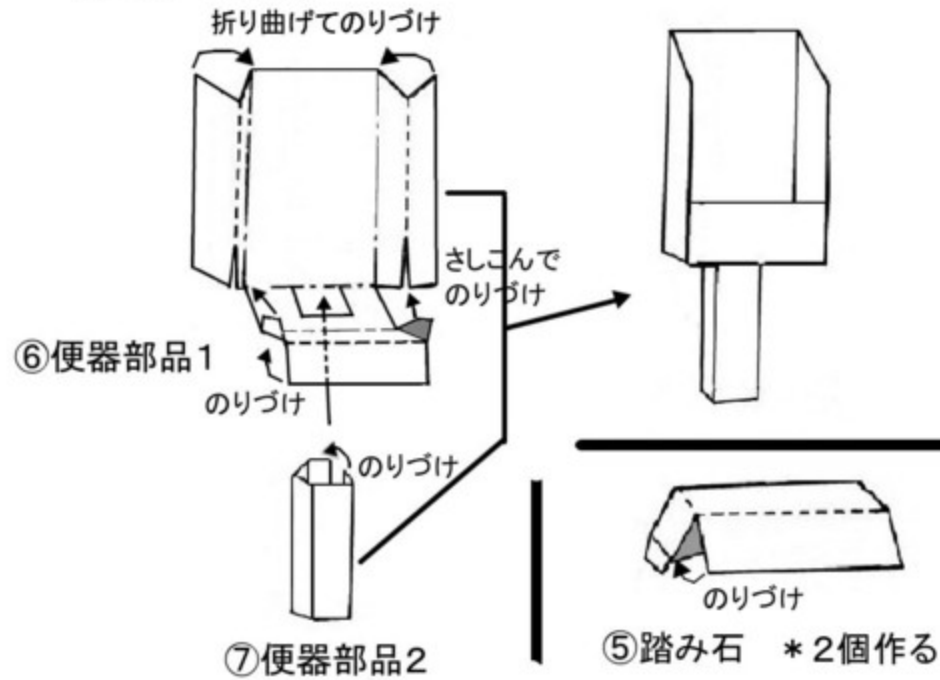
吹田市立博物館 NO.10 2008

＜1 各部品を作る＞ *各部品にきりこみを入れてからきりぬく。

①土台に、②便槽1と③便槽2をのりづけし、土台を作る。



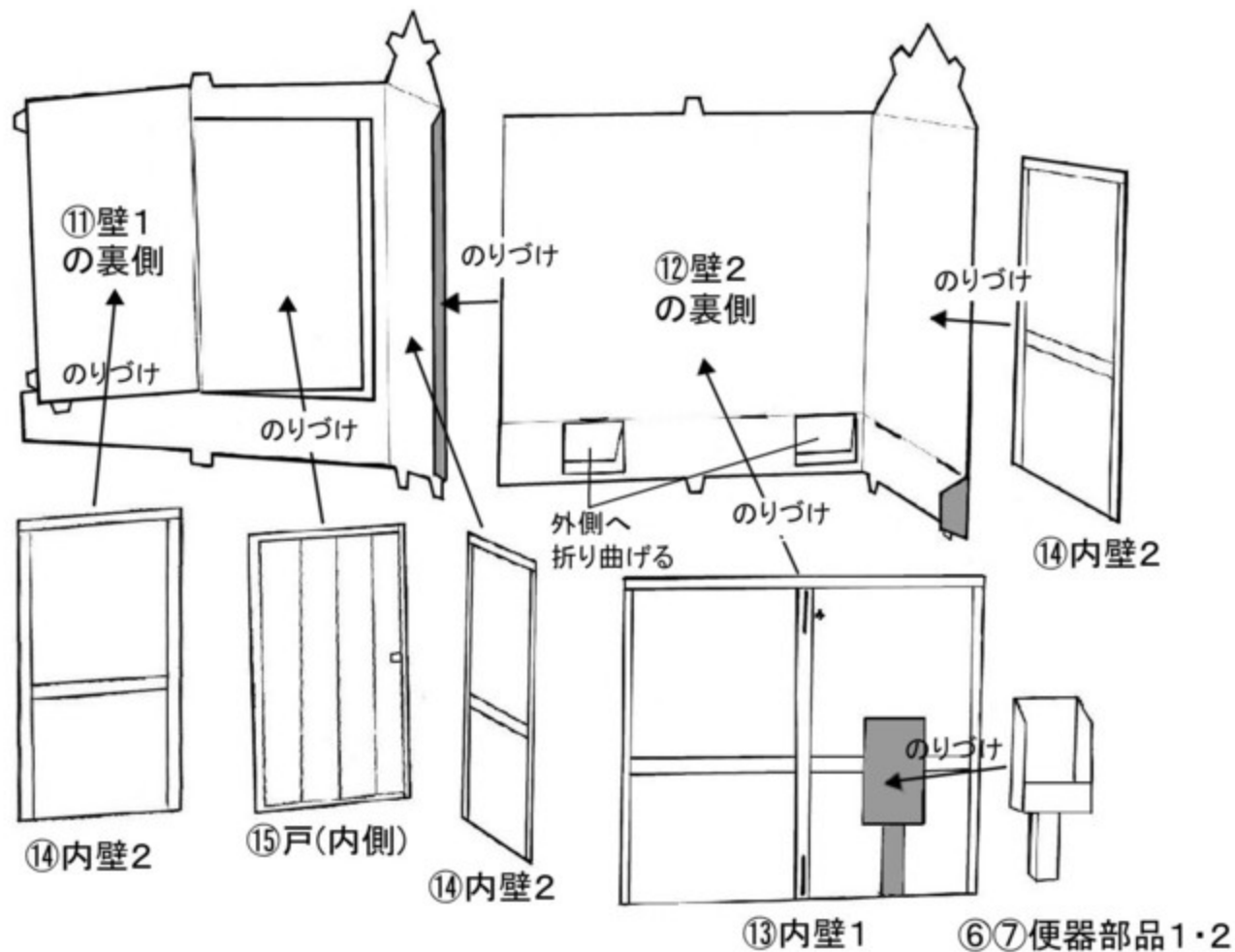
⑥便器部品1と⑦便器部品2、⑤踏み石を組み立てる。



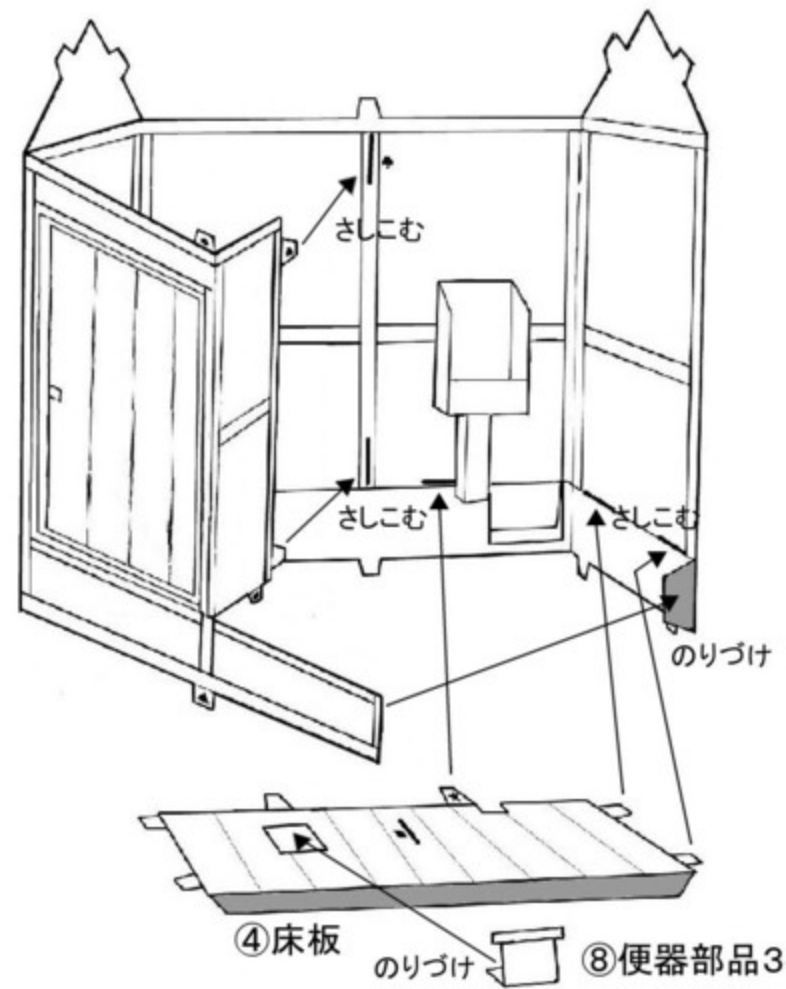
組み立て完成図

＜2 部品を組み立てる＞

⑪壁1と⑫壁2をのりづけし、⑬内壁1、⑭内壁2、⑮戸(内側)、⑥⑦便器部品1・2をのりづけする。



⑧便器部品3を④床板にのりづけする。
④床板を建物本体にさしこみながらのりづけする。



①土台に建物本体、⑤踏み石、⑨題せんをさしこみ、⑩屋根をさしこんで完成。

